

看護学専攻カリキュラム（修士課程）

看護に必要な基礎知識、専門知識、研究能力を高めるために、本専攻の専門分野に2つの領域「生活支援看護学領域」と「実践看護学領域」を配置しています。

「生活支援看護学領域」は、地域在宅看護学、老年看護学を中心として、地域で看護実践者または看護教育者を志向する方にすすめます。

「実践看護学領域」は、基礎看護学、療養支援看護学を中心として、地域で看護実践者または看護教育者を志向する方にすすめます。

これらの専門分野を極めるために、西九州大学大学院の特徴である保健・医療・福祉・教育の総合大学の教授陣の専門的知識を生かし、

- 共通科目として「生活支援科学特論」
- 基礎科目として「看護学研究Ⅰ・Ⅱ」「理論看護学」「医療倫理学」「看護教育学特論」「看護教育方法特論」「家族看護援助論」「病態生理学特論」「リハビリテーション特論」「臨床薬理学特論」「保健医療福祉連携特論」
- 展開分野として「生活支援看護学領域」は、「地域看護学特論・援助特論・演習」「老年看護学特論・援助特論・演習」
- 展開分野として「実践看護学領域」は、「基礎看護学特論・援助特論・演習」「療養支援看護学特論・援助特論・演習」
- 研究演習として「特別研究」を配置しています。

【修了要件】

本大学院に2年以上在籍し、所定の授業科目30単位以上を修得し、かつ修士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格することを条件としています。

【履修方法】

1. 必修科目14単位、基礎分野の選択科目より6単位以上、展開分野の生活支援看護学領域（地域在宅看護学、老年看護学）及び実践看護学領域（基盤看護学、療養支援看護学）の選択科目のうち、自ら専攻する看護学特論、看護学援助特論、看護学演習の3科目8単位、この選択した科目以外のいずれかの看護学特論又は看護学援助特論から2単位以上、合計10単位以上修得し、合計30単位以上を修得することとしています。
2. 長期履修制度、最長4年制度もあります。
3. 講義・演習・研究方法は、受講する学生のニーズを可能な限り優先し、昼夜開講・遠隔授業等を計画しています。